

はしご付消防自動車 成田梯子1

車両配備先 成田消防署

車両イメージ



1. 車両

はしご車専用シャシ

収納スペースが充実され、積載スペースが確保でき、資機材が容易に取り出せます。

消防活動のために設計されているため、ヘルメットを装着した状態でも活動をスムーズに行うことが可能となり、キャビン内での活動準備が容易となります。

2. 諸元等

(1) 全長	12,000mm以下	(2) 全幅	2,500mm以下
(3) 全高	3,650mm以下	(4) ホイールベース	5,510mm以上
(5) 乗車定員	6名	(6) 車両総重量	22,000kg以下

3. 主な装備等



(1) 先端屈折機能

フェンスなどの障害物を越えて消火、救助活動が可能。屋上にバスケットを近づけることができるので、高齢者や足腰に不安を抱える方をより安全に救出が行えます。

また、マイナス方向への伸梯も可能なため、水難救助や崖下の救助活動にも効果が発揮できます。



(2) バスケット放水銃

バスケット中央に設けられた電動式の放水銃。最大で毎分3,000リットルの放水が可能です。



(3) リフト昇降装置

梯子本体を動かさず連続した救出ができるため、高所での迅速な救助活動に有効です。